



イベント  
フォトギャラリー

# わっ! まちの話題

## 9月20日 NS<sup>2</sup>BP 文部科学大臣賞受賞報告



西原町の高校生が中心となって活動するNS<sup>2</sup>BPが、8/19に三重県で行われた第8回全国高校生SBP交流フェアにおけるSBPチャレンジアワード部門において文部科学大臣賞を受賞しました。

NS<sup>2</sup>BPは町を盛り上げる特産品を作りたいという思いから、西原町産のサトウキビを原料とした「万能!サトウキビから取っタレ!!」を製造し販売している活動を発表し、今回の受賞に結びつきました。

代表の玉城美音さん(首里高校2年)は「発表は緊張したけど大臣賞をもらえて嬉しかったです」と笑顔で話しました。

崎原町長は「結成10年これまでの努力が実を結び、とても誇りに思う。これからも、もっと西原町をアピールしてほしい」と称賛しました。「万能!サトウキビから取っタレ!!」は西原町のふるさと納税の返礼品として登録されています。

NS<sup>2</sup>BPメンバーのみんなおめでとーりん♪



## 9月5日 西原クラブ男子九州制覇!



8月に長崎で行われた「第38回全九州小学生優勝大会」において、見事優勝に輝いた西原クラブ男子が崎原町長へ報告を行いました。

男子キャプテンの潮平壮志さんは「自分たちのプレーをすることができ、優勝することができました。応援ありがとうございました」とあいさつしました。

崎原盛秀町長は「最後まであきらめない気持ちで、指導者や保護者みんなで掴んだ勝利。素晴らしいおめでとう!」と述べました。

## 9月5日 ようこそ沖縄へ! 山形県児童と歓迎交流



↑大仲優理さん(西原南小学校)が名刺交換で交流をする様子

山形県最上広域少年少女沖縄派遣交流団(児童:40名)と中部広域圏児童60名(町より各小学校児童4名が参加)との歓迎交流会がうるま市で開催されました。

お互いの余興では、古武道や琉球舞踊、山形県の「花笠音頭」などを披露し盛況な会となりました。

今後、1月に中部広域圏児童が山形県最上広域を訪れ、雪遊び・スキー体験、最上川の舟下りを行い更なる交流を深めていきます。

## 8月23日 なぎなた全国大会で敢闘賞!



8/6に日本武道館で開催された、全日本少年少女武道館なぎなた錬成大会において西原南小学校6年の野田創一朗さんが、個人選で敢闘賞

(3位)を受賞しました。

創一朗さんは「6年生の最後に敢闘賞をとれて嬉しかった。教えてくれた先生方に感謝しています」と笑顔で話しました。

## 8月30日 関東学院大学生が インターンシップ報告会



西原町・与那原町と包括連携協定を結んでいる関東学院大学の学生のみなさんがインターンシップ報告会を西原町役場で行いました。

大学生たちは西原町と与那原町について「住みやすい町づくり」「知名度の向上」「文化と伝統」をテーマに両町長に向けプレゼンを発表。

プレゼンでは「サトウキビ刈りや紙づくり体験のイベントをしてみたい。内間御殿は周りが住宅地で観光地としての環境整備は時間がかかるので、まずは若者に届くようにSNSを活用して魅力を発信してみたい」などの意見がありました。

崎原町長は「町の課題について詳しく研究されている。まちづくりに活かしていきたい」と述べました。

## 8月22日 坂田小・西原中学校 大会結果報告



坂田小学校と西原中学校の生徒が7~8月に行われた全国・県大会で素晴らしい成績を収めたため、結果報告のため町役場に訪れました。

坂田小学校合唱部は第90回NHK全国学校音楽コンクール沖縄県大会銅賞、第63回九州合唱コンクール沖縄県大会金賞を受賞し、九州大会に挑みます。

金城莉愛さんは「九州大会では県大会よりもっと観客を感動させるように頑張ります」と意気込みを話しました。

西原中学校のビーチバレー部(1列目左4名)は第14回湘南藤沢カップ全国中学校ビーチバレー大会で全国3位になりました。



城間千輝さんは「この結果は周りの人に支えられたおかげなので感謝します」と笑顔で話しました。

卓球部の島袋琥太郎さん(1列目右)は、第65回沖縄県中学校卓球競技大会において男子個人選優勝、第52回九州中学校卓球競技大会でベスト8に入賞し、全国大会に挑みます。

琥太郎さんは「全国大会では全力を出して1勝でも多く勝つように頑張ります」と決意を述べました。

## 8月23日 小学生が議会を体験&町長講話



議会や行政を身近に感じ関心と理解を深めるため、西原南小学校6年生が議場を訪れ議会を体験しました。

児童たちは「議会では何を決めるの?議員にはどうやってなるの?」など町担当者へ熱心に質問をしていました。

また議長や議員になりきり「今日の給食は何がいいか」について議論。白熱の議論の末、カレーライスに決定しました。

議会体験後に崎原盛秀町長による講話が行われ、西原町の歴史やまちづくりに関して説明。



児童からは「西原シティにもっとゲームセンターを入れてほしい」「工事と観光と教育ではどれが大事?」「最近の中国はどう思う?」など質問。崎原町長は児童の想像力あふれる質問に驚きながらも1つ1つ丁寧に答えていました。

## 文化財

### 西原町の歴史をめぐろう

暑さが落ち着き、少し涼しくなってきました。こんな季節は、西原の歴史・文化財に触れてみるのはいかがでしょう。

十一月三日(文化の日)に開催される「歴史の道を歩く」事業(※)では、金丸(のちの尚円王)が、隠居後に住んでいた場所(現在、尚円王を祀る神殿として整備された内間御殿が所在)から首里城までの道はバスと徒歩で巡ります。

西原を経て、首里に至る旧街道内の御茶多理坂を歩きます。他にも、首里にある大美御殿跡・中城御殿跡を見学します。また、中城から

跡(現在の首里高校一帯)、玉陵を見学します。

また、十二月九日には、「内間邑廻い」(地域散策事業)を開催する予定です。内間集落は、西原町の中でも由緒ある古集落の一つで、集落内にはカヤブチ御殿やノロ殿、御殿小などの拝所が見られるだけでなく、古からの伝統芸能等が息づいています。

ちなみに、内間御殿は、内間とありますが、字嘉手刈に所在しているため、「内間邑廻い」の見学はありません。

今回紹介した場所には、地域の拝所や、管理者がいる場所も含んでいます。個人で巡りたいという方は、その場所の規則等にに従い、管理者や地域の方に迷惑をかけることのないようにお願いします。内間御殿は、見学可能ですが、石垣の復旧・復元工事が始まっており、一部石垣を外している箇所もございますので、安全上の観点から、工事箇所には近付かないようご理解、ご協力をお願いします。



※令和4年度「歴史の道を歩く」事業の様子

お問い合わせ 文化課 文化財係 ☎944-4998

※本誌十九ページ掲載の生涯学習ガイドを参照。